

質 問 者 高 野 晃

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 住民の不安に向き合う 原発行政を	7月31日、東北電力樋口康二郎社長の記者会見に
	おいて、他電力の原子力発電所で指摘を受け実施す
	ることになった「電線間の火災防護対策」を踏ま
	え、女川原発2号機でも追加の火災防護対策工事を
	進めているが工事箇所や作業量も多くなっていると
	の報告がありました。11月の工事完了、2月の再稼
	働に向けた設備の安全性や要支援者の避難について
	伺います。
	(1) 追加の火災防護対策工事の内容はどのような
	ものと報告を受けていますか。
	(2) 規制基準では、電線管の系統分離において系
	統間の水平距離を6 m以上取ることが要求され
	ていますが、基準不適合のまま再稼働させるこ
	とはありますか。
	(3) 原子力災害に係わる個別避難計画の作成は完
	了しましたか。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 者 高 野 晃

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 女川のスポーツ振興について	本町のスポーツ施設整備がほぼ完了し、各施設で
	様々な種目が行われるようになりました。
	それぞれの分野で大会や、通常の活動が行われて
	いますが、分かる人にしか分からないというような
	活動状況にあると思われます。
	(1) 月ごとに各施設で行われる大会や活動の行事
	予定を町広報や各施設に貼り出すなどして多く
	の方に知ってもらえるようにしては。
	(2) 町民のコバルトレー女川の試合観戦者数は。
	(3) うみねこマラソンをまずは町主導で復活でき
	ませんか。
	(質問の相手：町長・教育長・担当課長)